

デートDV防止 出前講座

「デートDV」とは、**交際中のカップルの間で起こる暴力**のことです。これらの暴力は将来、夫婦間の深刻なDVにつながる可能性も高く、早い段階でのDV防止に向けた啓発が重要です。

若い世代のデートDVで特徴的なのは、**スマートフォンやSNSによる束縛行為や積極的な同意のない性行為**が多くみられることです。DVの被害にあうと心も体も深く傷つき、回復には大変長い時間がかかります。被害者にも加害者にもならないよう、DVやデートDVに関する正しい知識と理解を深め、**暴力のない対等な関係**の作り方を学ぶことを目的に、小学校、中学校、高校、専門学校等を対象にデートDV防止出前講座を行っています。

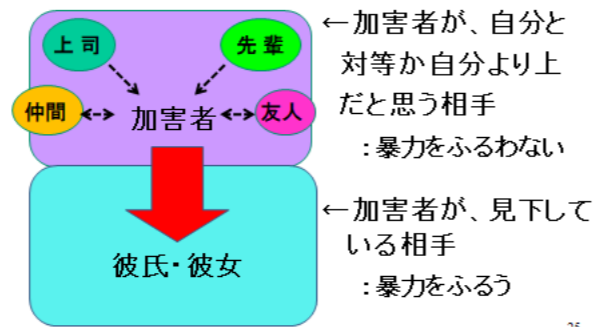


【今年度実施校】

- 6月30日(木) トリニティカレッジ出雲 医療福祉専門学校
- 9月 2日(金) 出雲医療看護専門学校
- 9月 7日(水) 東部高等技術校
- 9月28日(水) 第三中学校
- 10月18日(火) 出雲工業高校
- 10月24日(月) 神西小学校
- 11月16日(水) 平田高校
- 11月17日(木) 出雲商業高校
- 11月22日(火) 出雲西高校
- 12月14日(水) 大社高校
- 1月17日(火) 今市小学校
- 1月24日(火) 斐川西中学校
- 1月26日(木) 窪田小学校
- 2月 7日(火) 河南中学校
- 2月 9日(木) 湖陵中学校
- 2月15日(水) 第一中学校
- 2月20日(月) 出雲養護学校
- 2月21日(火) 大社中学校

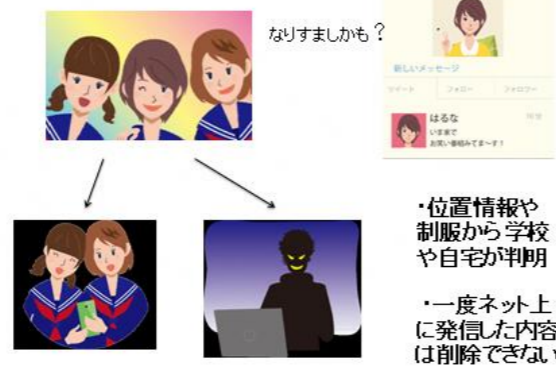
デートDV防止出前講座についてのご相談は、事務局までお問合せください。
(くすのきプラザ TEL:22-2055)

デートDVのしくみ



DVの基礎知識やDVが起きる背景などを、スライドとDVD視聴を交えてわかりやすく伝えています。

安易な情報発信は危険



小学校では、デートDVやいじめ・暴力の正しい知識とその対処方法や、SNSを利用するときの注意点などをお話しています。

【感想】

- ・言葉も暴力になると知り、今後は言葉の一つ一つに責任を持って発言しようと思う。(高3女子)
- ・よい関係が築けるように、しっかりと相手の気持ちを考えていきたい。(中3男子)
- ・暴力についての話や安心できる関係についてなどたくさん知れてうれしかったです。(小学生)



出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議 機関紙

第20号
2023年2月

発行：出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議事務局（くすのきプラザ）
〒693-0011 出雲市大津町 2096-3 TEL：22-2055 FAX：22-2157 E-mail：women@local.city.izumo.shimane.jp

ぱーとなーしゅぷ

「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」は、様々な団体・個人のゆるやかなネットワークづくりを行いながら、男女共同参画のまちづくりを推進しています。(会員数25名 R5.1月現在) 今年度は「職場への男女共同参画」をテーマに啓発事業を行いました。(P2~P4に掲載)

今年度事業報告

出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議
会長 内藤 正和



令和4年度は、「職場」をテーマに出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議会員で一年間活動して参りました。メイン事業では、11月20日(日)に『ビックリ!するほど社内が元気になるイクボス活用セミナー~明日から実践できる事例発表と徹底分析~』を開催させていただきました。

誰もが働きやすい職場環境づくりに向けて、ワーク・ライフ・バランスの推進はとても大切な要素だと改めて感じました。また、会社で働く従業員の皆さんがそれぞれのライフスタイルに応じた働き方で、働きがいを持って仕事に取り組むことで、従業員の力の最大化や組織力の向上が図られ、労働生産性や人材の定着など企業価値の向上を実現する為の取り組み事例をお聞きし、セミナー参加者にとって知り得ない社風づくりを知ることができる良い機会となったと考えております。

今後も男女共同参画の必要性や重要性を認識し、啓発や情報発信を続け、具体的な問題解決の支援を通して、男女共同参画の視点を地域へ浸透させていければと考えておりますので、出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

イクボス勉強会を開催しました

10月24日(月) 10:00~12:00
会場：くすのきプラザ 参加者：7人

「イクボス活用セミナー」の開催にあたり、会員による勉強会を開催しました。始めに島根県のセミナー「Win-Win 経営術~女性活躍・イクボス的経営のすすめ~」の録画視聴を行い、イクボスについての理解を深めました。

勉強したことをイクボス活用セミナーの参加者にわかりやすく伝えるため、ポイントを「イクボスの必要性・メリット・具体的な取り組み」の3つにまとめました。会員各々の職場での取組内容や問題点について活発な意見交換を行い、有意義な会となりました。

【感想】

- ・イクボス→ワーク・ライフ・バランス→働き方の見直し→企業経営改革が密接に関係する事柄だったことに、改めて驚きを感じました。

ビックリ！するほど「社内が元気」になる イクボス活用セミナー

～明日から実践できる事例発表と徹底分析～

日時：11月20日(日)14:00～16:00
会場：くすのきプラザ

今年度、出雲市長と関係団体の代表が「イクボス宣言」を行ったことから、本会も市と共催で、イクボスへの理解とワーク・ライフ・バランスを推進するためのセミナーを開催しました。市内企業経営者や管理職 21 名が参加しました。



第1部 よくわかる！イクボスの必要性

第1部のミニ講演では、会員がイクボスについて勉強した内容を発表しました。



- ◎イクボスは、女性や若者に選ばれる会社になるため、経営者・管理職自身が自分を守るために必要。
- ◎イクボス宣言を実施し、宣言した内容に取り組んでいる経営者がいる企業等は知名度や評判が上がり、人材採用に有利になるメリットがある。
- ◎具体的な取組として、成果を下げずに仕事の時間を減らすため、無駄な会議や慣習を止める。

イクボスとは
部下の**仕事**と育児や介護など
私生活の両立を考え
キャリアと人生を応援しながら
期待される効果をあげ
自らも人生を楽しむことができる上司
(経営者、管理職など)のこと

最後に、イクボスになることで「部下と自分自身の仕事能力がアップし、働く意欲がわき、社内が元気になる」そして、「**イクボスは会社存続のために必要である**」と発表しました。

第2部① 私達が取り組むイクボスの経営

講師：アサヒ工業株式会社代表取締役 實重 正樹 氏

第2部では、しまねイクボスネットワークに加入している2社に取組内容を紹介していただきました。

松江市で法面処理工事の設計・施工会社を営む実重様は、同市内の先輩経営者からの推薦を受け、NPO 法人ファザーリングジャパンのイクボス中小企業同盟に加盟したのをきっかけにイクボス宣言をされました。宣言後に効果があったこととして、**新卒入社が増え離職率が低下したことや、有給消化率の増加**についてデータを用いて説明していただきました。



経営者としてのジレンマや葛藤、失敗から「**イクボス宣言は経営者の覚悟。長い目で見れば経営体質の強化に繋がっていく。焦らないことが大切**」として、「今では『休みを取る事がお互い様』という社風が浸透しつつある」とも紹介されました。家では洗濯と掃除をしているという実重様。自身の家庭も社員さんの家庭も大切にされている様子がとてもよく分かりました。



「子育てしながら働きやすい職場です」社員さんとお子さんがビデオで出演。

イクボス活用セミナー

第2部② 私達が取り組むイクボスの経営

講師：社会福祉法人あすなろ会事務局長 竹内 寛和 氏



市内で高齢者福祉施設、保育園、児童クラブ等を経営する法人の事務局長の竹内様は、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっている中で、人が生きる意味を改めて考えられたそうです。生活や仕事をするものの意義やその仲間の重要性をこれまで以上に感じるようになり、**職員の人生がより豊かになって欲しい**という願いからイクボス宣言をされました。

イクボスは、「とにかく宣言する！**トップの思いが社員を変え、会社を変え、社会を変える**」という意識が大切であると話されました。そして、休憩室の環境を整え、年休以外にも様々な休暇制度を導入して、職員が働きやすい環境づくりに努めている様子を紹介してくださいました。

補助金を活用して設置した女性専用休憩室。居心地の良い場所でリフレッシュ♡



保育士の坪原さん「職場の雰囲気良く、休みが取りやすいです」

また、自身のワーク・ライフ・バランスについては、「プライベートの充実が明日の仕事への活力となり、やる気の向上につながる」として、趣味やバックパッカーで世界を旅した思い出も披露されました。



「**職場が自分の居場所になって欲しい**」という言葉から、職員を大事にするトップの思いが伝わりました。

意見交換会・質疑応答

後半は2グループに分かれ、講師を囲んで意見交換が行われました。参加者からは、「イクボスの実践が会社の利益に反映しているか」などの質問がありました。



出雲市のイクボスを増やそう♪



【アンケートより】

- ★イクボスの内容が深まり良かった。子育て中の社員さんのみならず、他の社員さんも平等に扱い、休みの取りやすい環境にし、お互いに助け合う社風にしていくことが重要であると思った。
- ★会社の社員採用、定着向上のためにイクボスという考え方は材料になってくると知りました。

出雲市イクボス宣言登録企業募集中！詳しくは市役所 HP または、市民活動支援課 ☎21-6952 までお問合せください。

